

令和7年6月吉日

〇〇 御中

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区新潟県ブロック協議会
会 長 若 桑 正 樹
Next Generation委員会
委員長 井上 慎太郎

御礼状

謹啓 向夏の候、貴団体におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より、日本青年会議所の活動に対してご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先日は大変ご多用の中にも関わらず、JCカップにご協力を賜りましたこと、重ねて御礼申し上げます。お蔭様で、参加していただいた選手が他者への思いやりを深め、夢を抱く貴重な機会を提供できました。それにより将来の新潟を担う子供たちが夢や希望に向かって仲間と共に前向きに挑戦する気持ちを育むことができたと考えております。また、私たち県内各地の青年会議所メンバーにおいても、他者への思いやりを再認識し、それらを伝えていく重要性をより深く理解できました。

これもひとえに貴団体をはじめとする関係各位のご協力の賜物でありまして、新潟ブロック協議会役員をはじめとするメンバー一同、改めて厚く感謝申し上げます。

本来であれば、拝眉の上で御礼申し上げるべきところではございますが、まずは書中をもちまして、失礼ながら謹んで御礼申し上げます。

末筆ながら、貴団体の益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

謹白